



2022年8月31日

株式会社 阿波銀行

ダイトー工業株式会社の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、ダイトー工業株式会社（代表取締役 石橋 哲朗、本社：徳島県板野郡）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	ダイトー工業株式会社
所在地	徳島県板野郡板野町吹田字西山 13 番地 52
代表者	石橋 哲朗
業種	自動組立機・検査機的设计・製造業
設立	1980 年 6 月 1 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。



ダイソー工業株式会社 代表取締役 石橋 哲朗

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会・経済	働きがい	社員一人一人が仕事に対して高い意欲を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境を目指します。	①(1)資格取得費用の補助、資格手当付与制度の整備 (2)業績上位者への表彰制度を刷新 (3)社員のキャリア面談の実施	
			②(1)技術資格に加え、従業員資格補助拡大 (2)2025年までにポイント制度等導入 (3)外部専門家面談月1回、キャリア面談年2回実施	
環境	ゴミ・廃棄物削減	未来の地球環境を守るため、自社で排出する破棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。	①(1)廃棄物排出量の削減、リユース・リサイクルの推進 (2)ペットボトル・空き缶の分別回収やリサイクルの推進 (3)ペーパーレス化の推進	
			②(1)リサイクル率100% (2)リサイクル率100% (3)毎年、前年度比3%削減	
社会	違法行為の防止	従業員全員が、違法行為について理解をし、該当する行為を行わないように防止します。	①(1)コンプライアンス規程の制定 (2)社内掲示板による普及啓発活動 (3)飲酒運転撲滅への取組み	
			②(1)2025年までに制定し、全社員へ通知 (2)社員への周知を継続実施 (3)社用車利用時のアルコールチェックを実施	
社会・経済	シニア人材の活用	地域の高齢者が生き生きと暮らせるように、高齢者が定年を超えても継続して働ける機会を創出します。	①(1)高齢者再雇用制度の規程化、再雇用のインセンティブ(福利厚生制度等)を明示 (2)シニア人材の専門性・技術ノウハウの継承	
			②(1)2025年度までに社内規程を見直し、社内パンフレットを全社員へ配布 (2)2025年度までにマニュアル、動画作成の仕組みを構築、技術ノウハウの継承	



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：S2025年度までに社内パンフレットを作成し、社員全員へ配布。ustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。